



平成 22 年 4 月 12 日

各 位

会 社 名 セブンシーズ・テックワークス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 川嶋 誠  
(コード番号 2338 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役 管理部長 村山 雅経  
T E L 03-5225-9889 (代表)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 10 月 13 日に公表しました平成 22 年 2 月期（平成 21 年 3 月 1 日～平成 22 年 2 月 28 日）の連結業績予想、および個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

1. 平成 22 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 21 年 3 月 1 日 ～ 平成 22 年 2 月 28 日）  
(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	4,410	90	47	142
今 回 修 正 予 想 (B)	3,610	△201	△221	△29
増 減 額 (B-A)	△800	△291	△268	△171
増 減 率 (%)	△18.1	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 2 月期)	914	△75	△212	△236

2. 平成 22 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 21 年 3 月 1 日 ～ 平成 22 年 2 月 28 日）  
(単位：百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	480	3	17	△43
今 回 修 正 予 想 (B)	314	△123	△124	△183
増 減 額 (B-A)	△166	△126	△141	△140
増 減 率 (%)	△34.6	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 2 月期)	479	△64	△74	△88

3. 修正の理由

#### 【連結】

売上高につきましては、個別の減少要因に加え、各企業の広告宣伝費の抑制の影響により、広告不況が想定以上に続いており、受注額の減少により前回予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましても、売上高の減少によることに加え、競合他社との価格競争等により、粗利益の低い案件が増加し、原価率が上昇したため、前回予想を下回る見込みとなりました。

なお、連結子会社の株式会社ピーアール・ライフの当連結会計年度における対象期間は平成 21 年 4 月 1 日から平成 22 年 12 月 31 日の 9 ヶ月間であります。

**【個別】**

売上高につきましては、当初より携帯キャリア向けのシステム開発が減少傾向であると予想していたために、新規ビジネスへの移行を目指して参りました。しかしながら、システム開発は想定以上の受注の減少があり、新規ビジネスについても立ち上がりの時期が遅れたために、当初の予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましても、売上高が減少した影響により前回予想を下回る見込みとなりましたので、業績予想の修正をいたします。

以 上

(注) 本資料に記載しております業績予想等につきましては、現時点で得られました情報に基づき算定しております。実際の業績は、今後様々な要因により本資料の見通しとは異なる結果となる可能性があります。